



2026年1月14日

各 位

会 社 名 グ ロ ー ビ ン グ 株 式 会 社
代表者名 代表取締役社長 CEO 田 中 耕 平
(コード番号: 277A 東証グロース市場)
問合わせ先 CFO 上級執行役員 建 林 秀 明
TEL. 03-5454-0805

配当方針の変更及び配当予想の修正（初配）に関するお知らせ

当社は、2026年1月14日開催の取締役会において、配当方針の変更及び2026年5月期の配当予想（初配当）を修正することについて、決議致しましたので、お知らせいたします。

1. 配当方針の変更および配当予想修正の理由

当社はこれまで、“Growth” Infrastructureとして、コンサルティングとAIを融合し、顧客企業の本質的な変革を実現することを目指し、人的資本・テクノロジー基盤・AIプロダクト開発への積極的な投資を行い、持続的な成長と中長期的な企業価値向上を最優先に経営を行ってまいりました。この考え方のもと、創業以来、配当は実施しておりませんでした。

創業以来コンサルティング事業は順調に拡大し、成長基盤として一定の確立を遂げ、コンサルタントの頭数の伸びを上回る高い売上成長率と高水準の営業利益率を実現できる体制となっております。特に当第2四半期決算においてはAI事業を起点に共同開発型JIコンサルティングが拡大し、四半期累計期間として過去最高の売上収益および営業利益を更新するなど、売上成長と収益性向上の両面で顕著な成果が表れております。これを受け、業績予想の上方修正を行いました。

当社は、これまでの成長フェーズにおいては成長投資を最優先としておりましたが、足元の業績動向および収益構造の質的な変化を踏まえ、キャピタルアロケーション方針を改めて見直し、投資・財務健全性・株主還元のバランスを高度化する段階に入ったと判断いたしました。

その結果、当社として初めて配当を開始することいたしました。配当方針の変更にあたっては、今後もコンサルティング×AIを軸とした成長投資を継続的に実行していくことを前提としつつ、継続的かつ規律ある株主還元を実施するため、配当性向30%程度を目安とすることを基本方針として定めています。

2. 修正の内容

年間配当金（円）			
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2025年10月15日)	0 円 00 銭	0 円 00 銭	0 円 00 銭
今 回 修 正 予 想		15 円 00 銭	15 円 00 銭

当期実績	0円00銭		
前期実績 (2025年5月期)	0円00銭	0円00銭	0円00銭

※上記の配当予想は、発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、実際の配当は今後の様々な要因により予想と異なる結果となる場合があります。

以上